

2026 年 7 月 8 日

住友電気工業株式会社

新潟県柏崎市で第 4 期レドックスフロー電池設置工事を着工
～再生可能エネルギー利用促進と脱炭素社会実現に貢献～

住友電気工業株式会社（本社：大阪市中区、社長：井上 治 以下「当社」）は、柏崎あい・あーるエナジー株式会社*¹（本社：新潟県柏崎市、代表取締役社長：櫻井 雅浩（柏崎市長）、以下「柏崎あい・あーるエナジー」）から、レドックスフロー電池（以下「RF 電池」）を受注し、本日、安全祈願祭を執り行い、着工いたしました。

柏崎市は、これまで「石油産業のまち」「原子力産業のまち」として発展し、日本のエネルギー政策に大きく貢献してきました。現在は将来を見据え「脱炭素のまち」として、再生可能エネルギーの普及拡大に取り組まれています。当社は、RF 電池の優れたエネルギー貯蔵・供給機能を最大限に活かし、同市が目指す持続可能な地域社会づくりを支えています。

今回着工する RF 電池は、令和 8 年度「エネルギー構造高度化・転換理解促進事業」に係る補助事業の一部として、柏崎市と柏崎あい・あーるエナジーが共同で進めるものであり、補助要件である「JC-STAR の適合ラベル★1(レベル 1) *²」を取得した電池設備となります。

本設備は、容量 8000kwh で、2027 年春の竣工を予定しています。今回が 4 期目の導入となり、既存設備も含めると総蓄電容量は 32,000kWh に達します。

太陽光発電など再生可能エネルギーによる電力供給が過多となる時間帯には余剰電力を RF 電池に蓄え、電力需要が高まる時間帯に放電することにより、柏崎市内のエネルギーの有効活用を実現します。さらに、1,000kW×8 時間の大容量バッテリーを活用し、卸電力市場での電力売買と組み合わせることで、コスト削減にも貢献します。

また本日、本件の受注に伴い安全祈願祭が執り行われました。多くの関係者が参列し、工事の安全と関係者の無事故・無災害を祈念して神事が行われました。当社は安全第一を最優先とし、万全の安全管理体制のもと、円滑かつ確実な工事の遂行に努めてまいります。



柏崎市長のご挨拶

当社は今後も、安全性や難燃性を有し、長寿命でリサイクル・リユース可能な環境に優しい RF 電池の普及に注力し、エネルギーの地産地消を促進、持続可能な社会の実現に向けて取り組んでまいります。

*1 柏崎あい・あーるエナジー株式会社は、柏崎市および民間会社 8 社が出資するエネルギー供給やエネルギー利用に関するサービスを行う自治体新電力

(<https://kashiwazaki.de-power.co.jp/company/>)

*2 JC-STAR(Labeling Scheme based on Japan Cyber-Security Technical Assessment Requirements)：経済産業省が公表した「IoT 製品に対するセキュリティ適合性評価制度構築方針」に基づき構築された制度。なお、JC-STAR、JC-STAR ロゴは、独立行政法人情報処理推進機構の登録商標です。

(<https://www.ipa.go.jp/security/jc-star/index.html>)

■受注設備概要

設置場所	柏崎市立石地小学校跡地（新潟県柏崎市）
納入製品	レドックスフロー電池（1,000 kW×8 時間）
竣工予定日	2027 年春

News Release

(ご参考)

■竣工済設備

設置場所	柏崎市自然環境浄化センター敷地（新潟県柏崎市）
納入製品	レドックスフロー電池（1,000 kW×8 時間）
竣工日	2024 年 9 月



■竣工済設備

設置場所	北条南小学校跡地（新潟県柏崎市）
納入製品	レドックスフロー電池（1,000 kW×8 時間）
竣工日	2025 年 3 月



■ 竣工済設備

設置場所	西山総合グラウンド多目的運動広場（新潟県柏崎市）
納入製品	レドックスフロー電池（1,000 kW×8 時間）
竣工日	2026 年 2 月



■ RF 電池 Web サイト

<https://sumitomoelectric.com/jp/products/redox>

■ 住友電工グループ 未来構築マガジン「id」Vol.19

再生可能エネルギーを支える「レドックスフロー電池」が担う使命

<https://sumitomoelectric.com/jp/id/project/v19/01>

以 上